



K  TA
Z  ME

女子美染織コレクション展 Part5 KATAZOME
2015.11.14(土) ▶ 12.20(日)

休館日：火曜日 入館料：無料 開館時間：10:00～17:00(入館は16:30まで)

JAM 女子美アートミュージアム  女子美術大学

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台 1900 女子美術大学 相模原キャンパス
Tel: 042-778-6801 FAX: 042-778-6815 URL: <http://www.joshiabi.net/museum/>

主催：女子美術大学美術館 後援：相模原市、相模原市教育委員会
協力：女子美術大学デザイン・工芸学科 ヴィジュアルデザイン専攻

型染めは型紙を使用して様々な模様を染める、染色の一技法です。その極小の模様は人間の作り出す技の極致ともいえます。また、琉球紅型や色鮮やかな模様を染める現代の型染めも、精緻な型染めから発展しました。本展覧会では、数々の型紙とともに、日本における型染めの変遷をご覧いただけます。

主な出品作品 伊勢型紙、小紋の小袖、琉球紅型の衣裳、芹沢銈介の着物とのれん、小島恵次郎の型紙と着物、柚木沙弥郎の型染め、大澤美樹子の作品、松崎笙子のかぶくゆかた、渡辺家コレクションの手ぬぐいなど。

<I> 型紙 —女子美染織コレクションより—

江戸時代後期の型紙 40 枚を展示。極小の美と精緻な職人技の極致である型紙の魅力を紹介します。

<II> 型染め —小紋染めと紅型—

型紙を使用して染める小紋染めと琉球の紅型（びんがた）を展示。紅型も型紙を使用し模様を染める型染めです。色彩豊かな和様の意匠や素朴な模様など、独特な世界観を持ちます。精細な美と大らかな型染めの世界を紹介します。

<III> 民芸と女子美の型染め —現代の型染め—

民芸を代表する型染め作家、芹沢銈介とその弟子である小島恵次郎（とくじろう）の型染めを展示。同時に民芸の考え方に影響を受け本学で長年教鞭を執った柚木沙弥郎とその教えを受け継ぐ女子美の型染めを展示します。

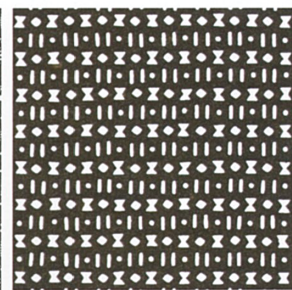
<IV> 注染 —型染めの系譜—

注染は型染めを量産するために考案された日本独自の技法です。しかし今日では機械プリントで大量生産される浴衣や手ぬぐいにその地位を奪われ、すでに技術を継承する職人も少なくなっています。注染とデザインに着目しその魅力を紹介します。

<スライドショー> 型紙制作と型染め技術のイラストをスライドショーで公開。



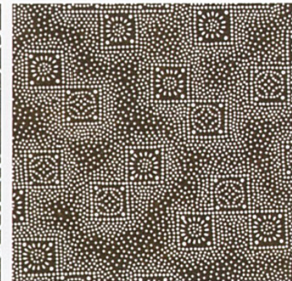
でんでん太鼓模様型紙 (部分) 19世紀



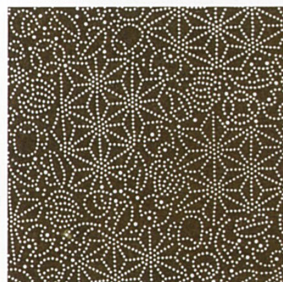
割付模様型紙 (部分) 19世紀



千鳥模様型紙 (部分) 19世紀



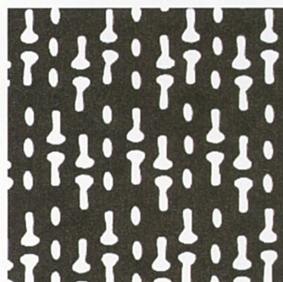
格子に七宝菊模様型紙 (部分) 19世紀



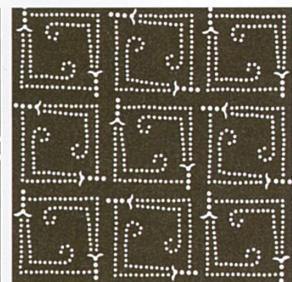
麻の葉に宝尽模様型紙 (部分) 19世紀



椿模様型紙 (部分) 19世紀



竹模様型紙 (部分) 19世紀



蕨模様型紙 (部分) 19世紀



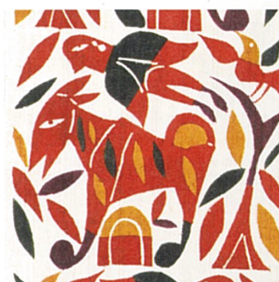
海藻模様型紙 (部分) 19世紀



蝶模様型紙 (部分) 19世紀



小島恵次郎 今日キリストは生まれぬ4 1985-1990



柚木沙弥郎 りんね (部分) 1973



梅花蝶模様紅型衣裳 (部分) 19世紀



小島恵次郎 アヴェマリア4 1985-1990



柚木沙弥郎 流星群 (部分) 1974



楓折枝模様紅型衣裳 (部分) 19世紀

関連イベント (都合により内容、時間などが変更になる場合がありますのでご了承ください。)

【特別講演】 グラフィックデザイナーが語る型紙・江戸のデザイン

講師：仲條正義 (本学客員教授) 奥村毅正 (本学客員教授)
 日時：11月21日 (土) 14:00-15:30 ※10月13日より申込受付開始
 内容：日本を代表するグラフィックデザイナーに型紙の魅力をお話いただきます。

【ワークショップ1】 ふくてがみ —ストール版—

講師：横井理子 (慶應義塾大学大学院生)
 日時：11月23日 (月・祝) 13:00-15:00 (終了予定) ※10月13日より申込受付開始
 対象：中学生以上一般 定員：15名 材料費：¥1,500
 内容：お好きな型紙を使って、自分でストールに型染めをしましょう。そこに感謝の気持ちをこめた手紙を書き、大切な人に想いを伝えませんか？

【ワークショップ2】 光と影のワークショップ

講師：クワクボリョウタ (アーティスト) 1回目/2回目
 日時：12月5日 (土) 13:00-14:00 / 15:00-16:00 ※10月13日より申込受付開始
 対象：小学生~大学生 定員：各回15名

【ギャラリートーク】 担当学芸員が作品の解説をします。

日時：11月28日 (土) / 12月12日 (土) 14:00 から 30分程度 申込不要

※申込が必要な講演・ワークショップは10月13日以降に、E-mail・Fax・電話のいずれかの方法でお申込ください。定員になり次第、締切といたします。 ①イベント名 ②氏名 ③電話番号 ④参加人数

【お申込・お問い合わせ】 女子美アートミュージアム

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美術大学 相模原キャンパス
 Tel : 042-778-6801 Fax : 042-778-6815 E-mail : museum@venus.joshibi.jp
 URL : <http://www.joshibi.net/museum/>

交通案内 ① 小田急線相模大野駅北口3番バス乗り場「女子美術大学」行き乗車約20分 ※平日・土曜日午前10時前は伊勢丹デパート横グリーンホール前4番バス乗り場乗車 ② JR横浜線古淵駅2番バス乗り場「女子美術大学」行き乗車約15分
 ◎車でご来場の方は隣接する市立相模原麻溝公園内の各駐車場をご利用ください。

